

第69回日本糖尿病学会年次学術集会

シンポジウム28（第6回日本糖尿病医療学学会合同シンポジウム）

病気を考える医学、ひとに優しい医療③ / Disease-focused medicine, compassionate medical care③

日時：2026年5月23日（土）8:30～10:30

総合座長：石井均（市立奈良病院 糖尿病・内分泌内科）、福井道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学）

演題名	演者	時間（分）	経過時間
1）イントロダクション 25分			
①「糖尿病」のない世界を目指して	植木浩二郎（国立健康危機管理研究機構 糖尿病研究センター）	15	0:15
②糖尿病医療学の目指すもの	福井道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学）	10	0:25
2）症例検討「治療機器の進歩とPwD支援」 60分			
①医学ショートレクチャー 重症低血糖がもたらす身体的・心理的影響をどう克服するか— AID・CGMによる糖尿病治療のパラダイムシフト —	西村理明（東京慈恵会医科大学）	15	0:40
②症例発表 糖尿病治療が進歩しても血糖管理が困難な症例にどう向き合うか —複数回の重症低血糖により強い恐怖心を抱く患者との関わりから	藤井彩子（群馬大学医学部附属病院） 山田英二郎（群馬大学大学院医学系研究科 内科学講座内分泌代謝内科学）	12	0:52
③ 症例ディスカッション 討論	①②④役割者、田中史子（京都先端科学大学人文学部心理学科・人間文化研究科）	15	1:07
” 意見交換	全会場	5	1:12
④医療学ショートレクチャー 「機器の進歩とひとのこころ・行動、症例コメント」	寺内康夫（横浜市立大学大学院医学研究科 分子内分泌・糖尿病内科学）	12	1:24
3）糖尿病医療学をより多く、広く現場に活かす 26分			
①糖尿病医療学をより多く、広く現場で活かすために必要だと思うこと	岩橋博見（市立豊中病院）	13	1:37
②パーソン・センタード・ケアは糖尿病医療の中心理念である。その要素と方法	石井均（市立奈良病院 糖尿病・内分泌内科）	13	1:50
4）まとめ 3分			
まとめ 医学と医療学の視点から	福井道明（京都府立医科大学大学院医学研究科 内分泌・代謝内科学）	3	1:53